

# 株主・投資家の皆さまとともに

持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を実現するためには、株主の皆さまの理解が不可欠であると認識しております。株主・投資家の皆さまに当社の経営方針を分かりやすい形で説明し、建設的な対話を行い、長期的な信頼関係を築くため、IR活動の充実に努めています。重要な情報の適時開示のために社内体制を整備するとともに、適正性の確保及び情報の共有化を図っております。なお、経営情報を適時・的確に開示し、経営の透明性の更なる向上を図るため、2015年より井関農機および連結子会社の決算期の統一を行いました。

## 株主重視の株主総会の運営

株主の出席しやすい環境を整え株主重視の総会運営を図っています。

議決権行使の円滑化に向けては、インターネットによる議決権の電子行使を可能にしています。

また、株主の皆さまに、当社に対する理解を少しでも深めて頂くことを目的に、事業内容報告のビジュアル化を行っています。

## 各種報告書やホームページによる発信

当社ホームページに「投資家情報」コーナーを設け、株主総会関連情報、経営方針、決算短信、有価証券報告書のほか、様々な取り組み等の投資家の皆さまに有用な企業情報を開示しております。

また、ご要望により製造所やつくばみらい事業所（夢総研）の見学会等を実施し、実際に施設や取り組みをご覧いただくことで、より理解を深めていただいております。

## IR活動での対話の充実に努めるために

IR担当部署を設置し、IR活動の充実に努めています。アナリスト・機関投資家向けに、四半期毎に役員による説明会を開催しています。

また、個別ミーティング、電話ミーティングなどもIR担当部署が中心となり行っております。

対話の内容は、会議体での報告やレポートの配布などにより、経営層及び関係部門にフィードバックし、情報の共有を図っています。

## 対話に際しての情報管理

インサイダー情報の管理に関する規程を策定し、管理しています。また、決算発表の期間は、サイレント期間とし、投資家との対話を制限しています。